

鍼灸等研究費研究成果 要約

研究課題名	医師の鍼灸治療に対する意識調査（2） 医療連携の確立に向けて
班長 氏名/所属機関	山口 智 / 埼玉医科大学 東洋医学科
班員 氏名/所属機関	別添のとおり
2. 内容	<p>【方法】</p> <p>対象は、日本医師会の会員を対象とした。北海道、東北地方、関東地方、中部地方、近畿地方、九州・四国地方のうち4地方をランダムに選択した。無記名アンケートを郵送にて送付し、回答の得られたものについて解析を行った。アンケートの内容は、昨年と同様のものを使用した。</p>
3. 成果/考察	<p>【成果】</p> <p>北海道、宮城県、大阪府、福岡県の4道府県が選択された。</p> <p>北海道室蘭市医師会 68名、宮城県塩釜医師会 256名、大阪府茨木市医師会 205名、福岡県医師会 200名の合計 729名に送付した。</p> <p>北海道室蘭市医師会 38名（55.9%）、宮城県塩釜医師会 89名（34.8%）、大阪府茨木市医師会 90名（43.9%）、福岡県医師会 174名（87.0%）の合計 391名（55.4%）から回答が得られた。</p> <p>Q1. 先生の経験年数をお聞かせ下さいの回答では、30～39年が最も多く、次いで20～29年と続いた。</p> <p>Q2. 先生の専門診療科をお聞かせ下さいの回答では、4道府県で内科が最も多く、外科、消化器内科、整形外科の順であり、多少地域において順位に差異があった。</p> <p>Q3. 現在、先生の施設で鍼灸治療を実施していますか？の回答では、北海道3%、宮城0%、大阪3%、福岡3%であった。</p> <p>Q4. 鍼灸治療を患者さんに推奨、黙認あるいは中止させたことはありますか？の回答では、推奨には北海道21%、宮城10%、大阪14%、福岡3%であった。黙認は、北海道49%、宮城39%、大阪・福岡50%であった。</p> <p>Q5. 先生は特定の鍼灸施術所と連携をしているまたはしていたことはありますか？の回答ではいと回答したのは、北海道16%、宮城4%、大阪6%、福岡6%であった。</p> <p>Q6. 鍼灸治療で効果があると感じる疾患や症状はございますか？ではいと回答したのは、北海道50%、宮城40%、大阪44%、福岡32%であった。</p> <p>鍼灸治療で効果があると感じる疾患や症状（複数回答可）を記述してもらったところ、整形外科の運動器疾患や神経疾患が多かった。</p> <p>Q7. 患者さんが鍼灸治療の適応と思われる場合、鍼灸治療を勧めますか？ではいと回答したのは、北海道45%、宮城40%、大阪36%、福岡25%であった。</p>

Q8. 療養費払いに必要な同意書を依頼されたことはありますか？ではいと回答したのは、北海道 58%、宮城 29%、大阪 54%、福岡 47%であった。同意書の内容では、4 道府県で腰痛症が最も多く、神経痛、頸腕症候群、五十肩は同様の結果であり、リウマチは最も低値であった。

Q9. 同意書の依頼を受けたが記載しなかった、またはお断りしたことはありますか？の回答では、北海道 16%、宮城 17%、大阪 40%、福岡 47%であった。

Q10. 鍼治療が国内の診療ガイドラインに記載されていることを知っていますか？ではいと回答したのは、北海道 13%、宮城 7%、大阪 8%、福岡 8%であった。どの内容をご存知でしたか？の回答で、4 道府県では慢性腰痛が最も多く、顔面神経麻痺、脳卒中の維持期リハビリテーションの鍼治療などがあげられた。

Q11. 鍼治療が推奨されているものには、今後、鍼治療を勧めてみたいと思いますか？ではいと回答したのは、宮城 47%、北海道 45%、大阪 44%で福岡 26%と低値であった。

Q12. 先生が診ている疾患および症状に対し、非薬物療法である鍼灸治療を治療の選択肢として患者さんに勧めてみたいと思いますか？ではいと回答したのは、宮城 26%、北海道 24%、大阪 24%で、福岡 13%で低値であった。

【考察】

1. 鍼灸治療を実施、または連携している者は、4 道府県のすべてが低値であり、一部埼玉県と差異があった。その効果や安全性が理解できれば、推奨したいと考えている者が多く、4 道府県よりも埼玉県は高値であった。

2. 療養費の同意を依頼されている者は 3 割から 5 割で、そのうちの同意しない割合は、2 割から 5 割と 4 道府県および埼玉県でそれぞれ差異があった。あわせて、鍼灸師や鍼灸治療施設に対する疑問のあることが示された。

3. 鍼灸治療の効果や安全性、更に鍼灸治療施設の基準等が明確になれば、医療連携の確立は十分可能であるが、その対応方法については、地域により、異なる可能性が示唆された。

別添

織田 弘美 / 埼玉医科大学病院 病院長
金井 忠男 / 埼玉県医師会 会長
片山 茂裕 / 埼玉医科大学 医師会長
須田 清美 / 埼玉県比企医師会 会長
小川 郁男 / 埼玉県坂戸鶴ヶ島医師会 会長
三村 俊英 / 埼玉医科大学 東洋医学科 運営責任者
磯部 秀之 / 埼玉医科大学 東洋医学科
菊池 友和 / 埼玉医科大学 東洋医学科
小内 愛 / 埼玉医科大学 東洋医学科